表紙の解説

小樽港とクィーン・エリザベス号

小樽市は全国でも有数の観光地として、世界中から観光客が訪れており、小樽港には各国の豪華客船が数多く寄港していました。

2019 年以降、新型コロナウィルス感染症の影響でクルーズ船の寄港が途絶えていた小樽港も、2022 年に日本船の寄港が再開しました。2022 年 11 月には国際クルーズの受入再開を公表、2023 年 3 月から外国船の国内運航が再開されています。2023 年 5 月にはバミューダ船籍のクイーン・エリザベス号が寄港するなど、小樽港はコロナ前の活気を取り戻しつつあります。

写真:© 中山 仁史 /K2.